

政策情報学会

第 14 回 研究大会



2018 年 12 月 1 日 (土)

会場 龍谷大学 大宮学舎

政策情報学会第 14 回研究大会 開催にあたって

テーマ：「語りと政策情報」

「政策」という言葉を用いるとき、どうしても私たちはその主体として行政を思い浮かべる。そのこと自体は決して間違いではないが政策主体は行政だけではないし、行政の政策過程にも多くの主体が関係している。

これまで、政策情報学会ではそうした諸主体について「インターメディエイト」としての役割に注目してきた。つまり、行政のみならず政策主体となるものが異なる主体間をつなぐ役割をも担う必要が論じられてきた。また第 13 回研究大会では、さまざまな主体を巻き込んでいく人を「トランスメディエーター」と呼んで注目したことは記憶に新しい。

確かに、多様な主体を繋ぐ(メディエイトする)ことは重要であるが、それではここで「繋げられる多様な主体」の実態に私たちはどうアプローチしていくことが可能だろうか。私たちは日常生活で常に政策的なるものを意識しているわけではないが、そうした「ふつうの生活者」たる私たちこそがメディエイトされる多様な主体を構成しているはずである。その私たちは、必ずしも「市民(citizen)」として語られるような公共的意識の高い主体ではないのではないか。そして、意識の高い市民だけに注目することは政策情報の捉え方としては不十分ではないだろうか。なぜなら、政策を形成する過程には「ふつうの生活者」が価値創造に参画することが重要だからである。

こうした問題意識から、今大会ではメディエイトする側からメディエイトされる側へと焦点を移し、生活者の声を丹念に拾い集め社会を分析する手法から学びを得たい。そこで基調講演には、『同化と他者化』に代表される沖縄の生活史研究を始めとする数多くの論考を出されている岸政彦先生(立命館大学)をお願いした。岸先生の業績は「政策」を直接の対象としたものではないが、基調講演をうかがった上でパネルディスカッションにより、本学会が生活史研究をどう位置づけられるか参加者の皆さんと議論を深めたい。

政策情報学会第 14 回大会実行委員長
龍谷大学社会学部
笠井賢紀

大会参加要領

- (1) 日時・場所 2018年12月1日(土) 10:00~17:10 (受付: 9:30~16:00)
龍谷大学大宮学舎東翼
- (2) 大会参加費 一般会員・学生会員・非会員 1,000円
※学生会員の方は身分証明書をご提示下さい。
※龍谷大学の学部・大学院生は無料(学生証をご提示下さい)。
- (3) 懇親会費 一般会員・学生会員・非会員 4,000円
※懇親会費は事前に大会受付にてお支払い願います。
- (4) 研究発表 1人あたり発表15分+質疑5分
- (5) 大会本部 〒520-2194 滋賀県新津市横谷1-5
龍谷大学社会学部 笠井研究室 宛
- (6) 学会事務局 <本部>
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150
立命館大学 仲上健一研究室
E-Mail: info@policyinformatics.org
<関東支部>
〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1
千葉商科大学7号館2階気付
- (7) 使用会場
- | | |
|-----------------|-----------|
| 開会式 | 東翼3階301教室 |
| 研究発表(研究大会賞選考報告) | 東翼3階301教室 |
| 研究発表(一般報告A) | 東翼3階302教室 |
| 研究発表(一般報告B) | 東翼3階303教室 |
| 休憩室 | 東翼2階203教室 |
| 学会賞選考審査 | 東翼2階202教室 |
| 理事会・臨時理事会 | 東翼2階201教室 |
| 定期総会 | 東翼3階301教室 |
| 基調講演・事例報告 | 東翼3階301教室 |
| パネルディスカッション | 東翼3階301教室 |
| 学会賞授与式・閉会式 | 東翼3階301教室 |
| 懇親会 | 京都駅近辺(予定) |
- (8) 昼食場所 東翼3階301、302、303教室および2階休憩室をご利用ください。
会場付近には西本願寺、カフェ等もあります。

- 会 場 龍谷大学 大宮学舎
〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1
- 主 催 政策情報学会
- 共 催 龍谷大学社会科学研究所共同研究(共生社会プロジェクト)
(※基調講演・事例報告・パネルディスカッション)

プログラム

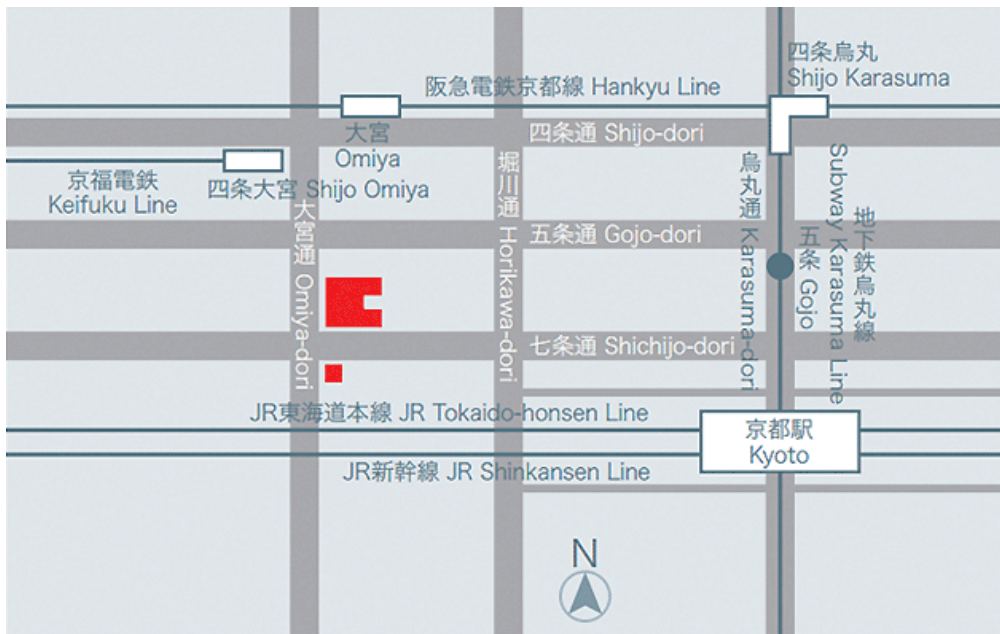
受付	9:30~16:00	東覺3階廊下
大会参加費：1,000円		
開会式	10:00~10:10	東覺3階301教室
開会挨拶：笠井賢紀（大会実行委員長：龍谷大学） 会長代行挨拶：若井郁次郎（政策情報学会会長代行：モスクワ州国立大学）		
研究発表（研究大会賞選考報告）	10:20~12:00	東覺3階301教室
座長：市川 颯（東洋大学）		
（1人あたり発表15分、質疑5分）		
【報告①】（10:20~10:40） 報告者：松本章伸（大阪大学大学院（院生）） 題 目：「テレビ番組アーカイブスを用いた研究の現状と可能性：日本テレビの女性ドキュメンタリー制作者の作品を事例として」		
【報告②】（10:45~11:05） 報告者：太田康友（駿河台大学情報処理教育センター） 題 目：「童謡と絵本が日本における母性偏重の育児意識を形成している可能性について：童謡と絵本が育児を「語り継ぐ」という視点から」		
【報告③】（11:15~11:35） 報告者：空閑睦子（琉球大学地域連携推進機構） 題 目：「地域リーダーに共通する習慣やスキルと共有化」		
研究発表（一般報告A）	10:20~12:00	東覺3階302教室
座長：朽木 量（千葉商科大学）		
（1人あたり発表15分、質疑5分）		
【報告①】（10:20~10:40） 報告者：藤田忠尚（藤田総合事務所） 題 目：「改正行政不服審査法と、その担い手が備えるべき資質：アメリカ行政法の実務・研究の成果から」		
【報告②】（10:45~11:05） 報告者：日向浩幸（羽衣国際大学） 題 目：「医療の質と安全文化：政策情報学の視点から」		
【報告③】（11:15~11:35） 報告者：山脇直祐（北九州市立大学大学院） 題 目：「住まいと暮らしの「語り」に現れる社会への眼差し：わが国近現代の住居をめぐる言説と社会意識、そのあとさき」		
【報告④】（11:40~12:00） 報告者：高木昭美（芝浦工業大学） 題 目：「生涯大学校の社会的機能について：「行政国家論」から「市民国家論」へのパラダイム転換」		

研究発表（一般報告B）	10:20~12:00	東覺 3階 303 教室
座長：山神 進（立命館アジア太平洋大学）		
（1人あたり発表15分、質疑5分）		
【報告①】（10:20~10:40） 報告者：淵元 哲（千葉商科大学） 題 目：「人間類型論 再考」		
【報告②】（10:45~11:05） 報告者：権 永詞（千葉商科大学） 題 目：「「地域アート」は地域の問題を解決するのか：開催地の地理的・社会的条件がアート・イベントの評価に与える影響についての一考察」		
【報告③】（11:15~11:35） 報告者：吉羽一之（千葉商科大学） 題 目：「地域におけるグラフィックデザインについての検討：『真間あんどん祭り』における広報物制作を事例として」		
【報告④】（11:40~12:00） 報告者：糊沢 順（千葉商科大学） 題 目：「新たな地域イベントの広報映像の制作とアーティストワークショップ：「真間あんどん祭り」のプロモーション映像について」		
昼食休憩	12:00~13:00	東覺 2階 203 教室
学会賞選考審査	12:00~12:15	東覺 2階 202 教室
第 50 回理事会	12:15~12:50	東覺 2階 201 教室
第 15 回定期総会	13:00~13:40	東覺 3階 301 教室
（※対象：一般会員）		
司会：若井郁次郎（政策情報学会会長代行：モスクワ州国立大学） ①第8期役員（理事）選挙 ②2018年度（第14期）活動報告・収支決算報告 ③2019年度（第15期）活動計画・収支予算案 ④その他		
休憩	13:40~14:10	
臨時理事会	13:40~14:10	東覺 2階 201 教室
基調講演	14:10~15:10	東覺 3階 301 教室
趣旨説明・司会：笠井賢紀（大会実行委員長：龍谷大学）		
講演者：岸 政彦（立命館大学大学院先端総合学術研究科教授） テーマ：「人生はストーリーではない：他者の語りと「約束としての实在論」」		
事例報告	15:10~16:00	東覺 3階 301 教室
司会：笠井賢紀（大会実行委員長：龍谷大学）		
【報告①】 報告者：大橋香奈（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科助教（有期・研究奨励I・非常勤）） テーマ：「『移動する「家族」』の映像エスノグラフィー実践：「家族」をめぐる個人の語りを映像化して上映する試み」		

【報告②】		
報告者：下田健太郎（慶應義塾大学文学部助教（有期）） テーマ：「水俣における「歴史する身体」：政策主体の拡張可能性をめぐって」		
休憩	16:00～16:10	
パネルディスカッション	16:10～17:00	東覚 3 階 301 教室
テーマ：「語りと政策情報」		
コーディネーター：笠井賢紀（龍谷大学）		
パネリスト：岸 政彦（立命館大学大学院先端総合学術研究科教授） 大橋香奈（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科助教（有期・研究奨励Ⅰ・非常勤）） 下田健太郎（慶應義塾大学文学部助教（有期））		
学会賞授与式・閉会式	17:00～17:10	東覚 3 階 301 教室
学会賞報告：市川 颯（学会賞選考委員長：東洋大学） 学会賞授与：若井郁次郎（政策情報学会会長代行：モスクワ州国立大学）		
閉会挨拶：笠井賢紀（大会実行委員長：龍谷大学）		
懇親会	17:30～19:00	京都駅近辺
懇親会費：4,000 円		

【会場へのアクセス】

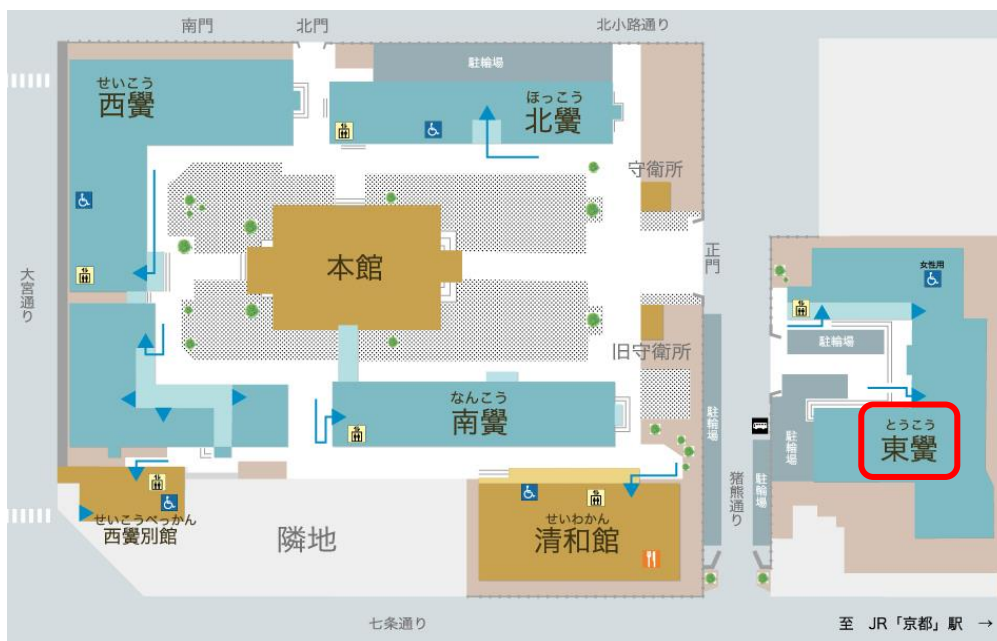
○交通アクセス http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_omiya.html



■JRでお越しの方

- JR 東海道本線・近鉄京都線「京都」駅下車、北西へ徒歩約 10 分（市バス約 3 分）
- 京阪本線「七条」駅下車、西へ徒歩約 20 分
- 阪急京都本線「大宮」駅下車、南へ徒歩約 20 分（市バス約 5 分）

■キャンパスマップ <http://www.ryukoku.ac.jp/omiya.html>



政策情報学会第14回研究大会実行委員会

委員長（常任）	山神 進（立命館アジア太平洋大学名誉教授）
実行委員長	笠井 賢紀（龍谷大学社会学部准教授）
実行副委員長	松本 章伸（大阪大学大学院文学研究科博士後期課程）
実行委員	市川 顕（東洋大学国際学部准教授）
実行委員	濱野 和人（千葉商科大学非常勤講師）